

# 大麦特報（第6号）

平成23年6月6日  
富山農林振興センター  
なのはな農業協同組合

今年の大麦は、昨年以上に収穫期が大幅に遅れ、成熟期も昨年並となる見込みです。ほ場により成熟期に差がありますので、成熟の進んだほ場から計画的に刈取りを進めましょう。

## 《刈取時期の予想》

出穂日	4/27	5/2
成熟期 (予想日)	6/10頃	6/14頃

\*成熟期：出穂期以降の気温を積算し、765℃となる日を成熟期として算出した。

## 刈取前の注意事項

### (1) カラスノエンドウの抜き取り

刈取り前にはほ場を巡回し、カラスノエンドウがあれば必ず抜き取りましょう。

この種子は粒厚が3mmと大きく、刈取時に混入すると、調製では取り除くことができず、等級を下げる原因となります。

### (2) 被害粒の混入防止

成熟ムラや病害の発生が多いものについては、刈取りおよび搬入は別扱いとしましょう。

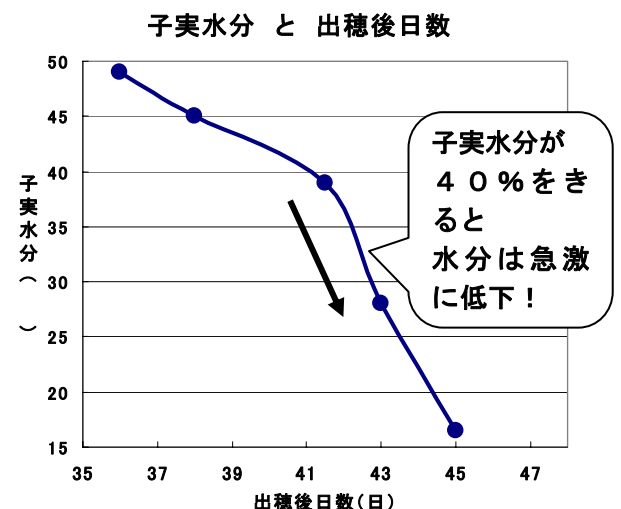


※大麦ほ場に発生したカラスノエンドウ

## 適期刈取の実施

刈取にあたっては子実水分を必ず確認し、子実に爪を立てても跡が残らなくなる頃を刈取りの目安にして下さい。

刈取り適期および刈取り時の麦水分を確認し計画的に作業を行い、スムーズな荷受作業が行えるようご協力をおねがいします。



針原ライスセンター及び老田ライスセンターでの荷受けは、6月10日(金)より行います。